みんなで花を咲かせよう

明石市立二見中学校７３回生　第１学年
学年通信　第１５７号
平成３１年３月１３日（水）

キャリア学習講演会



歯朶原　諭子さんのお話を聴いて　２

女子　歯朶原さんほど苦労してつらい思いをして大きな夢を叶えた人に初めて会いました。私はまだ１３年しか生きていないけど、小学校の時と似ていて、もっと知りたくなりました。私は５年生のころ「いじめ」にあっていて、いろいろ言われたり暴力をふるわれたりもしたので、同じ人もいるんだなと思いました。私よりもっとつらいいじめにあっている人はたくさんいると思うし、なくなられた方もいると思うから、その人達にすればかすり傷にしか聞こえないかもしれないと思うけど、私は弱くて逃げました。でも、先生やいろんな人に助けられ、少し自信が持てました。中学校に入ると、ある１つのアイドルグループに憧れるようになりました。この世界から消えてしまいたいと思うときでもその人達に助けられました。勉強も苦手で友達も少ない私には唯一の光でした。つらくてしんどいときも何度も助けられました。いつの間にかその人達の世界に憧れるようになりました。苦労してでも夢が叶えられたらいいなと思います。今日はたくさん学びました。集会の中で１番ためになって１番楽しかったです。また、会ってお話しできたらいいなと思います。私も歯朶原さんみたいに輝けたらいいなと思います。頑張ります。

男子

自分はサッカー選手になるという夢があるけど、そう簡単になれるとは思っていません。しっかりと努力の積み重ねでできると思っています。だから、絶対に今までの失敗をいかしていこうと思いました。あまりヘアメイクなど知らなかったけど、写真を見たりお話を聴いたりしていると、つくっているものには人それぞれの個性が表れているなと思いました。

また、人に「死ね」などということは絶対に言ってはいけないものだということを改めて感じました。歯朶原先生は大事な友を失って、死んだら周りがどんな思いをするのかということをおっしゃっていました。片平先生も授業の時に、大切な友達を失いすごくつらかったと言われていました。だから、たった一言で相手を傷つけてしまうということを改めて知りました。だから遊びの時でも、人がいやがるだろうなと思うようなことは絶対に言わないようにしようと思いました。

男子

１つ１つの話がとてもわかりやすく興味を持ちました。歯朶原さんの話で学んだことは、まず、人との関わりや関係です。中学１年生の時の話で、信頼していた友達が亡くなって、つらい思いをしているのを聞いて、改めて友達を大切にしないといけないと思いました。２つめは勉強です。ヘアメイクの職業は「美術」が主に必要だけど、漢字が読めるように「国語」が必要であること、外国に行くときに外国の人との会話のために「英語」の発音が重要なことなど、直接その仕事にあまり関係がないと思うような教科も必要なんだと知りました。最後は気持ちや心です。歯朶原さんは、友達を失ったりいじめにあったりなど、つらい人生もたくさんあったけど、それに負けない心を持って前に進んでいったことにすごいなと感動しました。

